



アリス病児保育通信



22号



「おこだでませんように」

今回は、1冊の絵本を紹介したいと思います。

小学館から出版されている、くすのき しげのりさん作の「おこだでませんように」です。このお話の主人公は小学生の男の子で、「ぼくは いつも おこられる。いえでも がっこうでも おこられる。」という出だしで始まります。家で妹を泣かせてしまったり、学校で友達に少し乱暴になってしまったり、本人はけっして悪いことをしようとは思っていないのに結果的におこられてしまうのです。



院長 荒木 敦

そして学校で七夕の短冊に願い事を書くときに、「おこだでませんように」と願いを込めて書いたのです。それを見た先生は「せんせい おこってばかりやったんやね。ごめんね。ほんまにええ おねがいやえ。」と涙を流しながら褒めてくれます。

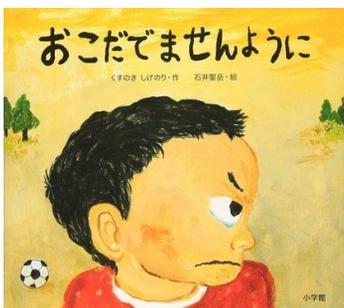
その日の夜、お母さんも「ごめんね おかあちゃんも おこってばかりやったね。」と言ってぼくのことをぎゅっと抱きしめてくれたのです。

こどもにはそれぞれ性格的な特徴があります。みんな顔が違うように性格もさまざまです。そんな中で特に多動性や衝動性が強い、つまりじっとしていられなかったり我慢ができなかったり、乱暴だったりする場合、本人や周りが困っていると「注意欠如多動症（ADHD）」という診断名がつくことがあります。これは、生まれ持った特性であって決して本人が悪いのでもなく育て方が悪いのでもありません。

このようなこどもたちがその特徴に気付かれず怒られてばかりいると自尊心が傷ついて悪循環に陥ってしまいどんどん乱暴になってしまいます。本人の特性に気づいて、この絵本のように優しい気持ちで見守ってあげられるようになれば症状が改善していきます。こどもたちの発達の偏りは「育てにくさ」という形で現れることがあります。

「何か育てにくい、他の子よりも手がかかる」と感じた場合は「まあこんなものだろう」と諦めずに小児科医に相談してみてください。発達の偏りに気づいてその子の特性を理解し

周りが正しい対応をしていくことで、その子の人生がより良いものになっていく可能性は充分あります。何よりもこの絵本の主人公のように困ったり傷ついたりしているのは、こどもたち本人であることに気づいてあげましょう。



★お知らせ★



ブログを開設しました！
中野こども病院ホームページをご覧ください♪



おうちで作ろう！ 手作りおもちゃ

ご家庭にあるもので簡単に作れるおもちゃを
紹介します。ぜひ、おうち時間に親子で
一緒に作ってみてください☆彡



乳児向け

～材料～

- ・ペットボトル100～350ml
- ・ビニールテープ
- ・ビーズ、デコレーションボール
ストローを短く切ったものなど

～作り方～

- ①ペットボトルの中にビーズなどを入れる。
 - ②しっかりとキャップを閉めた後、上からビニールテープを巻き付けて
キャップが開かないように固定する。
- ★小さいサイズのペットボトルが握りやすいです★



遊び方

好きな歌に合わせて
マラカスを振り楽器遊
びを楽しもう♪
指先を使って握る力の
発達にも繋がります♪

幼児・学童児向け

『紙コップロケット』

～材料～

- ・紙コップ2つ
- ・輪ゴム2つ
- ・画用紙、折り紙
- ・ハサミ
- ・セロハンテープ、のり
- ・ペン、クレパス、シールなど

～作り方～

- ①輪ゴムを2つ繋ぎ
合わせる。

- ②紙コップに4か所
1cm程の切込みを
入れて輪ゴムを
引っかける。

- ③紙コップに装飾する。
(輪ゴムを付けた方が
ロケットになる)



遊び方

親子、きょうだいでそれぞれ1つずつ
作って誰が高く(遠くまで)
飛ばせるか競い合ってみよう♪

★誤飲には十分お気を付けてください★

ひとり親世帯の方へお願い

病児保育室は大阪市の委託を受けており、世帯区分に応じて利用料を
減免しています。ひとり親世帯の方は10月末で書類の有効期限が切れて
しまうため、11月から新しいひとり親家庭医療証の提出をお願い
いたします。詳しくは大阪市のホームページをご確認ください。

【アリス病児保育室のご利用には、事前登録が必要です。】

○登録受付時間：月～金 10:00～11:00 12:30～15:00
土 10:00～12:00

○予約受付時間：インターネット 利用前日8:00～当日7:00まで
電話(月～金) 13:00～16:00まで (TEL:06-6952-4561)
※当日予約は7:30より電話でお問い合わせください。

★予約、キャンセル待ちのキャンセルは、必ず当日7:30までにネットから
お手続きをお願いします。